



誰もが住んでみたい村に
農業農村整備

令和6年度

筑後川下流福岡国営施設機能保全事業
幹線水路岩神線改修地質調査業務

積算書

(当初)

九州農政局
北部九州土地改良調査管理事務所

事業名	筑後川下流福岡国営施設機能保全事業
業務名	幹線水路岩神線改修地質調査業務

業務別業務名: 幹線水路岩神線改修地質調査業務 (調査業務)

名称(規格)	数量	単位	単価	金額	備考
直接人件費～機械経費				2,112,000	
・直接人件費～機械経費	1.000	式		2,112,000	
・・・直接人件費～機械経費	1.000	式		2,112,000	
・・・直接人件費～機械経費	1.000	式	1,963,000	1,963,000	1式当たり
S62031 【機械ボーリング(地質調査用)】 土質ボーリング(オルコア), φ66, 粘性土・シルト, 50m以下, 鉛直下方	11.300	m	14,700	166,110	歩A・単A S単 12号
S62031 【機械ボーリング(地質調査用)】 土質ボーリング(オルコア), φ66, 砂・砂質土, 50m以下, 鉛直下方	12.000	m	17,900	214,800	歩A・単A S単 13号
S62031 【機械ボーリング(地質調査用)】 土質ボーリング(オルコア), φ66, 礫混じり土砂, 50m以下, 鉛直下方	12.700	m	34,700	440,690	歩A・単A S単 14号
S62031 【機械ボーリング(地質調査用)】 土質ボーリング(ノコア), φ86, 粘性土・シルト, 50m以下, 鉛直下方	6.000	m	15,200	91,200	歩A・単A S単 15号
S62033 【サウンディング及び原位置試験】 標準貫入試験, 粘性土・シルト,	12.000	回	7,980	95,760	歩A・単A S単 17号
S62033 【サウンディング及び原位置試験】 標準貫入試験, 砂・砂質土,	12.000	回	10,400	124,800	歩A・単A S単 18号
S62033 【サウンディング及び原位置試験】 標準貫入試験, 礫混じり土砂,	12.000	回	14,900	178,800	歩A・単A S単 19号
S62032 【サンプリング】 シウオルコアリング	4.000	本	27,300	109,200	歩A・単A S単 16号
S02116 室内土質試験 土粒子の密度試験 JIS A 1202 3個/試料,	4.000	試料	6,030	24,120	歩A・単A S単 1号
S02116 室内土質試験 土の含水比試験 JIS A 1203 3個/試料,	4.000	試料	1,520	6,080	歩A・単A S単 2号
S02116 室内土質試験 土の粒度試験 沈降分析(ふるい分析含),	4.000	試料	14,400	57,600	歩A・単A S単 3号
S02116 室内土質試験 土の一軸圧縮試験 2供試体/試料,	4.000	試料	11,200	44,800	歩A・単A S単 4号
S02116 室内土質試験 土の湿潤密度試験 A法(ノギス法) 3個/試料,	4.000	試料	4,210	16,840	歩A・単A S単 5号
S02116 現場透水試験(GL-10m以内) ケーシング法,	2.000	回	93,350	186,700	歩A・単A S単 6号
S02116 現場透水試験(GL-20m以内) ケーシング法,	2.000	回	102,685	205,370	歩A・単A S単 7号
合計				1,962,870	
・・・直接人件費～機械経費 解析等調査業務	1.000	式	82,000	82,000	1式当たり
S62040 【資料整理とりまとめ(一般調査業務費)】 2,0	1.000	業務	81,816	81,816	歩A・単A S単 23号
合計				81,816	
・・・調査業務基準日額	1.000	式	67,000	67,000	1式当たり
S63001 調査業務基準日額 1.00人, 1.00人, 1.00人, 0日, 0.5日	1.000	式	66,950	66,950	歩A・単A S単 25号
合計				66,950	

事業名 筑後川下流福岡国営施設機能保全事業		数量	単位	単価	金額	備考
業務名 幹線水路岩神線改修地質調査業務						
業務別業務名: 幹線水路岩神線改修地質調査業務 (調査業務)						
コード	名称(規格)	数量	単位	単価	金額	備考
S02116	*** S単-1号 *** 室内土質試験 土粒子の密度試験 室内土質試験 土粒子の密度試験 JIS A 1202 3個/試料,,		試料	6,030		歩A・単A
S02116	*** S単-2号 *** 室内土質試験 土の含水比試験 室内土質試験 土の含水比試験 JIS A 1203 3個/試料,,		試料	1,520		歩A・単A
S02116	*** S単-3号 *** 室内土質試験 土の粒度試験 室内土質試験 土の粒度試験 沈降分析(ふるい分析含),,		試料	14,400		歩A・単A
S02116	*** S単-4号 *** 室内土質試験 土の一軸圧縮試験 室内土質試験 土の一軸圧縮試験 2供試体/試料,,		試料	11,200		歩A・単A
S02116	*** S単-5号 *** 室内土質試験 土の湿潤密度試験 室内土質試験 土の湿潤密度試験 A法(ノギス法) 3個/試料,,		試料	4,210		歩A・単A
S02116	*** S単-6号 *** 現場透水試験(GL-10m以内) 現場透水試験(GL-10m以内) ケーシング法,,		回	93,350		歩A・単A
S02116	*** S単-7号 *** 現場透水試験(GL-20m以内) 現場透水試験(GL-20m以内) ケーシング法,,		回	102,685		歩A・単A
S02116	*** S単-8号 *** 軽油 軽油 パトロール給油,,		L	153		歩A・単A
S02116	*** S単-9号 *** 高速料金(往復) 高速料金(往復) トラック2t(中型),,		式	3,709		歩A・単A
S02124	*** S単-10号 *** 運転手(特殊) 運転手(特殊)		人	25,900		歩A・単A
S16001	*** S単-11号 *** トラック[クレーン装置付] トラック[クレーン装置付] ペーパトラック2t積 2.9t吊,, 運転1時間当たり算出		時間	1,640		歩A・単A
S62031	*** S単-12号 *** 【機械ボーリング(地質調査用)】 【機械ボーリング(地質調査用)】 土質ボーリング(ホルコア), φ66, 粘性土・シルト,, 50m以下, 鉛直下方		m	14,700		歩A・単A
S62031	*** S単-13号 *** 【機械ボーリング(地質調査用)】 【機械ボーリング(地質調査用)】 土質ボーリング(ホルコア), φ66, 砂・砂質土,, 50m以下, 鉛直下方		m	17,900		歩A・単A
S62031	*** S単-14号 *** 【機械ボーリング(地質調査用)】 【機械ボーリング(地質調査用)】 土質ボーリング(ホルコア), φ66, 礫混じり土砂,, 50m以下, 鉛直下方		m	34,700		歩A・単A
S62031	*** S単-15号 *** 【機械ボーリング(地質調査用)】 【機械ボーリング(地質調査用)】 土質ボーリング(ホルコア), φ86, 粘性土・シルト,, 50m以下, 鉛直下方		m	15,200		歩A・単A
S62032	*** S単-16号 *** 【サンプリング】 【サンプリング】 シンクホルコアサンプリング		本	27,300		歩A・単A
S62033	*** S単-17号 *** 【サウンディング及び原位置試験】 【サウンディング及び原位置試験】 標準貫入試験, 粘性土・シルト,,		回	7,980		歩A・単A
S62033	*** S単-18号 *** 【サウンディング及び原位置試験】 【サウンディング及び原位置試験】 標準貫入試験, 砂・砂質土,,		回	10,400		歩A・単A
S62033	*** S単-19号 *** 【サウンディング及び原位置試験】 【サウンディング及び原位置試験】 標準貫入試験, 礫混じり土砂,,		回	14,900		歩A・単A
S62036	*** S単-20号 *** 【足場仮設】 【足場仮設】 平坦地足場, 高さ0.3m超, 50m以下		箇所	112,000		歩A・単A
S62037	*** S単-21号 *** 【準備及び跡片付け】 【準備及び跡片付け】		業務	277,000		歩A・単A
S62039	*** S単-22号 *** 【その他間接調査費】					

事業名	筑後川下流福岡国営施設機能保全事業				
業務名	幹線水路岩神線改修地質調査業務				

業務別業務名: 幹線水路岩神線改修地質調査業務 (調査業務)

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
*** S単-1号 ***						
S02116	室内土質試験 土粒子の密度試験		試料		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	室内土質試験 土粒子の密度試験 JIS A 1202 3個/試料,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード(P)	地域資材(Pコード) P45120		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード(J) 4)施設機械資材単価コード(K)			深夜時間:0.0		
P45120	室内土質試験 土粒子の密度試験 JIS A 1202 3個/試料	1.000	試料	6.030	6.030	
	合 計				6.030	算出数量 1.000 各単位
	単 価				6.030	
*** S単-2号 ***						
S02116	室内土質試験 土の含水比試験		試料		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	室内土質試験 土の含水比試験 JIS A 1203 3個/試料,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード(P)	地域資材(Pコード) P45121		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード(J) 4)施設機械資材単価コード(K)			深夜時間:0.0		
P45121	室内土質試験 土の含水比試験 JIS A 1203 3個/試料	1.000	試料	1.520	1.520	
	合 計				1.520	算出数量 1.000 各単位
	単 価				1.520	
*** S単-3号 ***						
S02116	室内土質試験 土の粒度試験		試料		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	室内土質試験 土の粒度試験 沈降分析(ふるい分析含),,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード(P)	地域資材(Pコード) P45122		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード(J) 4)施設機械資材単価コード(K)			深夜時間:0.0		
P45122	室内土質試験 土の粒度試験 沈降分析(ふるい分析含)	1.000	試料	14.400	14.400	
	合 計				14.400	算出数量 1.000 各単位
	単 価				14.400	
*** S単-4号 ***						
S02116	室内土質試験 土の一軸圧縮試験		試料		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	室内土質試験 土の一軸圧縮試験 2供試体/試料,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード(P)	地域資材(Pコード) P45146		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード(J) 4)施設機械資材単価コード(K)			深夜時間:0.0		
P45146	室内土質試験 土の一軸圧縮試験 2供試体/試料	1.000	試料	11.200	11.200	
	合 計				11.200	算出数量 1.000 各単位
	単 価				11.200	
*** S単-5号 ***						
S02116	室内土質試験 土の湿潤密度試験		試料		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	室内土質試験 土の湿潤密度試験 A法(ノギス法) 3個/試料,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード(P)	地域資材(Pコード) P45134		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード(J) 4)施設機械資材単価コード(K)			深夜時間:0.0		
P45134	室内土質試験 土の湿潤密度試験 A法(ノギス法) 3個/試料	1.000	試料	4.210	4.210	
	合 計				4.210	算出数量 1.000 各単位

事業名	筑後川下流福岡国営施設機能保全事業
業務名	幹線水路岩神線改修地質調査業務

業務別業務名: 幹線水路岩神線改修地質調査業務 (調査業務)

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	単 価				4,210	
	*** S単- 6号 ***					
S02116	現場透水試験 (GL-10m以内)		回		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	現場透水試験 (GL-10m以内) ケーシング法,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード (P)	地域資材 (Pコード)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード (J) 4)施設機械資材単価コード (K)	P96001		深夜時間:0.0		
P96001	現場透水試験 (GL-10m以内) ケーシング法	1,000	回	93,350	93,350	
	合 計				93,350	算出数量 1,000 各単位
	単 価				93,350	
	*** S単- 7号 ***					
S02116	現場透水試験 (GL-20m以内)		回		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	現場透水試験 (GL-20m以内) ケーシング法,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード (P)	地域資材 (Pコード)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード (J) 4)施設機械資材単価コード (K)	P96002		深夜時間:0.0		
P96002	現場透水試験 (GL-20m以内) ケーシング法	1,000	回	102,685	102,685	
	合 計				102,685	算出数量 1,000 各単位
	単 価				102,685	
	*** S単- 8号 ***					
S02116	軽油		L		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	軽油 バトロ-給油,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード (P)	地域資材 (Pコード)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード (J) 4)施設機械資材単価コード (K)	P34029		深夜時間:0.0		
P34029	軽油 バトロ-給油	1,000	L	153	153	
	合 計				153	算出数量 1,000 各単位
	単 価				153	
	*** S単- 9号 ***					
S02116	高速料金 (往復)		式		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	高速料金 (往復) トラック2t (中型),,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード (P)	地域資材 (Pコード)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード (J) 4)施設機械資材単価コード (K)	P96003		深夜時間:0.0		
P96003	高速料金 (往復) トラック2t (中型)	1,000	式	3,709	3,709	
	合 計				3,709	算出数量 1,000 各単位
	単 価				3,709	
	*** S単- 10号 ***					
S02124	運転手 (特殊)		人		1,000 人	歩A 当たり算出
	運転手 (特殊)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)運転労務区分 2)労務単価算定区分	運転手 (特殊) 基 (A2)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0		

事業名		筑後川下流福岡国営施設機能保全事業				
業務名		幹線水路岩神線改修地質調査業務				
業務別業務名: 幹線水路岩神線改修地質調査業務 (調査業務)						
コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
R01021	運転手 (特殊)	1.000	人	25,900	25,900	
	合計				25,900	算出数量 1.000 人
	単価		人	25,900		
*** S単- 11号 ***						
S16001	トラック[クレーン装置付]		時間		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	トラック[クレーン装置付] ペーストラック2t積 2.9t吊, 運転1時間当たり算出			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0	冬期補正: なし
	1) 機械コード (単位が時間のみ)	M03102		豪雪補正: なし		亜熱帯補正: なし
	2) 機械コード (同上)	M03102		基本給時間: 8.0		超勤時間: 0.0
	3) 機械損料算出区分	運転1時間当たり算出		深夜時間: 0.0		
	4) 運転1日当たり運転時間(T)	5.8時間				
	5) 運転日に対する供用日の割合(YC)	1.23				
	6) 単価計上区分	機械損料等のみ				
	7) 岩石補正区分	岩石補正なし				
	10) 燃料消費量(入力の場合)	0.0				
	11) 消耗部品の計上の有無	消耗部品の計上しない				
	13) 消耗部品費の適用条件(2)	消耗部品なし				
	14) 名称(消耗部品)	-				
	15) 規格(消耗部品)	-				
M03102	トラック[クレーン装置付] ペーストラック2t積 2.9t吊	1.000	時間	1,640	1,640	
	合計				1,640	算出数量 1.000 各単位
	単価		各単位	1,640		
Y00001	単位					
*** S単- 12号 ***						
S62031	【機械ボーリング (地質調査用)】		m		1.000 m	歩A 当たり算出
	【機械ボーリング (地質調査用)】 土質ボーリング (オールコア), φ66, 粘性土・シルト, 50m以下, 鉛直下方			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0	冬期補正: なし
	1) 作業区分	土質ボーリング (オールコア)		豪雪補正: なし		亜熱帯補正: なし
	2) 孔径区分	φ66		基本給時間: 8.0		超勤時間: 0.0
	3) 土質区分	粘性土・シルト		深夜時間: 0.0		
	5) せん孔深度	50m以下				
	6) せん孔方向	鉛直下方				
A30086	土質ボーリング (オールコアボーリング 深度50m以下) φ 66mm 粘性土・シルト 鉛直下方	1.000	m	14,700	14,700	
	合計				14,700	算出数量 1.000 m
	単価		m	14,700		
R04041	地質調査技師 外業	0.080	人	56,000	4,480	
R04042	主任地質調査員 外業	0.170	人	43,800	7,446	
R04043	地質調査員 外業	0.170	人	34,100	5,797	
*** S単- 13号 ***						
S62031	【機械ボーリング (地質調査用)】		m		1.000 m	歩A 当たり算出
	【機械ボーリング (地質調査用)】 土質ボーリング (オールコア), φ66, 砂・砂質土, 50m以下, 鉛直下方			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0	冬期補正: なし
	1) 作業区分	土質ボーリング (オールコア)		豪雪補正: なし		亜熱帯補正: なし
	2) 孔径区分	φ66		基本給時間: 8.0		超勤時間: 0.0
	3) 土質区分	砂・砂質土		深夜時間: 0.0		
	5) せん孔深度	50m以下				
	6) せん孔方向	鉛直下方				
A30087	土質ボーリング (オールコアボーリング 深度50m以下) φ 66mm 砂・砂質土 鉛直下方	1.000	m	17,900	17,900	
	合計				17,900	算出数量 1.000 m
	単価		m	17,900		
R04041	地質調査技師 外業	0.100	人	56,000	5,600	
R04042	主任地質調査員 外業	0.200	人	43,800	8,760	
R04043	地質調査員 外業	0.200	人	34,100	6,820	

事業名	筑後川下流福岡国営施設機能保全事業
業務名	幹線水路岩神線改修地質調査業務

業務別業務名: 幹線水路岩神線改修地質調査業務 (調査業務)

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	*** S単- 14号 ***					
S62031	【機械ボーリング (地質調査用)】		m		1,000 m	歩A 当たり算出
	【機械ボーリング (地質調査用)】 土質ボーリング (ホルコア), φ66, 礫混じり土砂, 50m以下, 鉛直下方					時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0 制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし
	1) 作業区分	土質ボーリング (ホルコア)				豪雪補正: なし 亜熱帯補正: なし
	2) 孔径区分	φ66				基本給時間: 8.0 超勤時間: 0.0
	3) 土質区分	礫混じり土砂				
	5) せん孔深度	50m以下				
	6) せん孔方向	鉛直下方				
A30088	土質ボーリング (ホルコアボーリング 深度50m以下) φ 66mm 礫混じり土砂 鉛直下方	1.000	m	34,700	34,700	
	合計				34,700	算出数量 1.000 m
	単 価		m		34,700	
R04041	地質調査技師 外業	0.150	人	56,000	8,400	
R04042	主任地質調査員 外業	0.290	人	43,800	12,702	
R04043	地質調査員 外業	0.290	人	34,100	9,889	
	*** S単- 15号 ***					
S62031	【機械ボーリング (地質調査用)】		m		1,000 m	歩A 当たり算出
	【機械ボーリング (地質調査用)】 土質ボーリング (ノコア), φ86, 粘性土・シルト, 50m以下, 鉛直下方					時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0 制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし
	1) 作業区分	土質ボーリング (ノコア)				豪雪補正: なし 亜熱帯補正: なし
	2) 孔径区分	φ86				基本給時間: 8.0 超勤時間: 0.0
	3) 土質区分	粘性土・シルト				
	5) せん孔深度	50m以下				
	6) せん孔方向	鉛直下方				
A30006	土質ボーリング (ノコアボーリング 深度50m以下) φ 86mm 粘性土・シルト 鉛直下方	1.000	m	15,200	15,200	
	合計				15,200	算出数量 1.000 m
	単 価		m		15,200	
R04041	地質調査技師 外業	0.080	人	56,000	4,480	
R04042	主任地質調査員 外業	0.170	人	43,800	7,446	
R04043	地質調査員 外業	0.170	人	34,100	5,797	
	*** S単- 16号 ***					
S62032	【サンプリング】		本		1,000 本	歩A 当たり算出
	【サンプリング】 シンウォールサンプリング					時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0 制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし
	1) 施工区分	シンウォールサンプリング				豪雪補正: なし 亜熱帯補正: なし
						基本給時間: 8.0 超勤時間: 0.0
						深夜時間: 0.0
A30041	シンウォールサンプリング 粘性土	1.000	本	27,300	27,300	
	合計				27,300	算出数量 1.000 本
	単 価		本		27,300	
R04041	地質調査技師 外業	0.100	人	56,000	5,600	
R04042	主任地質調査員 外業	0.200	人	43,800	8,760	
R04043	地質調査員 外業	0.200	人	34,100	6,820	
	*** S単- 17号 ***					
S62033	【サウンディング及び原位置試験】		回		1,000 [各単位]	歩A 当たり算出
	【サウンディング及び原位置試験】 標準貫入試験, 粘性土・シルト,					時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0 制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし
	1) 施工区分	標準貫入試験				豪雪補正: なし 亜熱帯補正: なし
	2) 規格区分	粘性土・シルト				基本給時間: 8.0 超勤時間: 0.0

事業名		筑後川下流福岡国営施設機能保全事業				
業務名		幹線水路岩神線改修地質調査業務				
業務別業務名: 幹線水路岩神線改修地質調査業務 (調査業務)						
コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
						深夜時間:0.0
A30051	標準貫入試験 粘性土・シルト	1.000	回	7,980	7,980	
	合計				7,980	算出数量 1.000 [各単位]
	単価		[各単位]		7,980	
R04041	地質調査技師 外業	0.040	人	56,000	2,240	
R04042	主任地質調査員 外業	0.080	人	43,800	3,504	
R04043	地質調査員 外業	0.080	人	34,100	2,728	
	*** S単-18号 ***					
S62033	【サウンディング及び原位置試験】 【サウンディング及び原位置試験】 標準貫入試験, 砂・砂質土, 1) 施工区分 2) 規格区分		回		1,000 [各単位]	歩A 当たり算出
				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
A30052	標準貫入試験 砂・砂質土	1.000	回	10,400	10,400	
	合計				10,400	算出数量 1.000 [各単位]
	単価		[各単位]		10,400	
R04041	地質調査技師 外業	0.050	人	56,000	2,800	
R04042	主任地質調査員 外業	0.100	人	43,800	4,380	
R04043	地質調査員 外業	0.100	人	34,100	3,410	
	*** S単-19号 ***					
S62033	【サウンディング及び原位置試験】 【サウンディング及び原位置試験】 標準貫入試験, 礫混じり土砂, 1) 施工区分 2) 規格区分		回		1,000 [各単位]	歩A 当たり算出
				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
A30053	標準貫入試験 礫混じり土砂	1.000	回	14,900	14,900	
	合計				14,900	算出数量 1.000 [各単位]
	単価		[各単位]		14,900	
R04041	地質調査技師 外業	0.060	人	56,000	3,360	
R04042	主任地質調査員 外業	0.130	人	43,800	5,694	
R04043	地質調査員 外業	0.130	人	34,100	4,433	
	*** S単-20号 ***					
S62036	【足場仮設】 【足場仮設】 平坦地足場, 高さ0.3m超, 50m以下 1) 施工区分 2) 規格 3) 深度区分		箇所		1,000 箇所	歩A 当たり算出
				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
A30131	平坦地足場 嵩上げ足場 (0.3m超)	1.000	箇所	112,000	112,000	
	合計				112,000	算出数量 1.000 箇所
	単価		箇所		112,000	
R04042	主任地質調査員 外業	0.400	人	43,800	17,520	
R04043	地質調査員 外業	0.800	人	34,100	27,280	

事業名	筑後川下流福岡国営施設機能保全事業
業務名	幹線水路岩神線改修地質調査業務

業務別業務名: 幹線水路岩神線改修地質調査業務 (調査業務)

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
*** S単- 21号 ***						
S62037	【準備及び跡片付け】 【準備及び跡片付け】		業務		1.000 業務	歩A 当たり算出
	1) 準備及び跡片付け	計上する				
						時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0
						制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
A30141	準備及び跡片付け	1.000	業務	277,000	277,000	
	合計				277,000	算出数量 1.000 業務
	単価		業務		277,000	
R04041	地質調査技師 外業	1.000	人	56,000	56,000	
R04042	主任地質調査員 外業	1.000	人	43,800	43,800	
R04043	地質調査員 外業	0.500	人	34,100	17,050	
*** S単- 22号 ***						
S62039	【その他間接調査費】 【その他間接調査費】 0箇所, 4箇所, 0箇所		業務		1.000 業務	歩A 当たり算出
	1) 環境保全	0箇所				
	2) 調査孔閉塞	4箇所				
	3) 給水費	0箇所				
A30143	環境保全 仮囲い	0.000	箇所	57,600	0	
A30144	調査孔閉塞	4.000	箇所	7,390	29,560	
A30146	給水費 (ポンプ 運転) 2.0m以上15.0m以下	0.000	箇所	22,000	0	
	合計				29,560	算出数量 1.000 業務
	単価		業務		29,560	
R04042	主任地質調査員 外業	0.000	人	43,800	0	
R04043	地質調査員 外業	0.000	人	34,100	0	
*** S単- 23号 ***						
S62040	【資料整理とりまとめ(一般調査業務費)】 【資料整理とりまとめ(一般調査業務費)】 2, 0		業務		1.000 業務	歩A 当たり算出
	1) 対象土質ボ-リンク本数	2				
	2) 対象岩盤ボ-リンク本数	0				
A30153	資料整理とりまとめ 一般調査業務費	0.840	業務	97,400	81,816	
	合計				81,816	算出数量 1.000 業務
	単価		業務		81,816	
*** S単- 24号 ***						
S62047	【地盤情報検定費】 【地盤情報検定費】 A 検定		本		1.000 本	歩A 当たり算出
	1) 検定区分	A 検定				
						時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0
						制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
A30171	地盤情報検定費 A 検定	1.000	本	2,000	2,000	
	合計				2,000	算出数量 1.000 本
	単価				2,000	

事業名	筑後川下流福岡国営施設機能保全事業
業務名	幹線水路岩神線改修地質調査業務

業務別業務名: 幹線水路岩神線改修地質調査業務 (調査業務)

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	*** S単- 25号 ***					
S63001	調査業務基準日額		式		1.000	歩A 当たり算出
	調査業務基準日額 1.00人, 1.00人, 1.00人, 0日, 0.5日			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 地質調査技師の人数	1.00人		豪雪補正: なし	亜熱帯補正: なし	
	2) 主任地質調査員の人数	1.00人		基本給時間: 8.0	超勤時間: 0.0	
	3) 地質調査員の人数	1.00人		深夜時間: 0.0		
	4) 打合せ日数	0.000日				
	5) 往復移動日数	0.500日				
R04041	地質調査技師	0.500	人	56,000	28,000	
R04042	主任地質調査員	0.500	人	43,800	21,900	
R04043	地質調査員	0.500	人	34,100	17,050	
	合計				66,950	算出数量 1.000 式
	単価		式		66,950	
	*** S単- 26号 ***					
S63023	電子納品版業務報告書作成		式		1.000	歩A 当たり算出
	電子納品版業務報告書作成 1, A-4, 500, 5cm, 0			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 報告書部数(部)	1.000		豪雪補正: なし	亜熱帯補正: なし	
	2) 規格区分	A-4		基本給時間: 8.0	超勤時間: 0.0	
	3) 枚数区分(枚)	500		深夜時間: 0.0		
	4) 厚さ区分	5cm				
	5) CD-R枚数(枚)	0.000				
P43422	報告書焼付代 (コピー) A-4以下 500枚	1.000	部	6,750	6,750	
P43542	簡易加除式ファイル A 4縦型幅5cm(チューブ・パイプファイル)	1.000	冊	591	591	
P43602	CD-R CD-R (記録面色素フタロシアニン) 700MB	0.000	枚	47	0	
	合計				7,341	算出数量 1.000 式
	単価		式		7,341	

事業名	筑後川下流福岡国営施設機能保全事業
業務名	幹線水路岩神線改修地質調査業務

業務別業務名: 幹線水路岩神線改修地質調査業務 (調査業務)

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	*** X単一1号 ***					
X63005	旅費交通費 (調査外業宿泊用)		式		1.000	歩A 当たり算出
	旅費交通費 (調査外業宿泊用) 乙地, ライトバン, 0.50日, 16日, 2時間, なし, 100km ≤ L (100km以上)			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0 豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0 深夜時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし 亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
	1) 宿泊地	乙地				
	2) 交通機関区分	ライトバン				
	3) 高速道路往復料金 (税別)	3,326				
	4) 鉄道往復料金 [全員分合算] (税別)	0				
	5) バス往復料金 [全員分合算] (税別)	0				
	6) 船舶往復料金 [全員分合算] (税別)	0				
	7) 航空往復料金 [全員分合算] (税別)	0				
	8) 往復移動日数	0.50日				
	9) ライトバン使用日数	16日				
	10) 時間区分	2時間				
	11) 補正区分	なし				
	12) 地質調査技師外業日数	7.689日				
	13) 主任地質調査員外業日数	15.344日				
	14) 地質調査員外業日数	15.644日				
	15) 往復移動距離区分	100km ≤ L (100km以上)				
P54216	地質調査技師日当 消費税抜き	2.000	人	1.000	2.000	
P54217	主任地質調査員日当 消費税抜き	2.000	人	773	1.546	
P54218	地質調査員日当 消費税抜き	2.000	人	773	1.546	
P54016	地質調査技師宿泊費 (乙地) 消費税抜き (4級相当)	1.000	人	8.909	8.909	
P54017	主任地質調査員宿泊費 (乙地) 消費税抜き (2級相当)	1.000	人	7.090	7.090	
P54018	地質調査員宿泊費 (乙地) 消費税抜き (1級相当)	1.000	人	7.090	7.090	
P54113	外業の滞在日額旅費 3級相当以上 宿泊現地到着の翌日より29日目まで	9.000	人	8.354	75.186	
P54112	外業の滞在日額旅費 2級相当以下 宿泊現地到着の翌日より29日目まで	20.000	人	6.736	134.720	
P54112	外業の滞在日額旅費 2級相当以下 宿泊現地到着の翌日より29日目まで	20.000	人	6.736	134.720	
P54301	高速道路等料金 消費税抜き	1.000	式	3.326	3.326	
M28121	ライトバン [ガソリンエンジン・二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	16.000	日	1.650	26.400	
P34001	ガソリン JIS2号 レギュラースタンド	86.400	L	166	14.342	
	合計				416.875	算出数量 1.000 式
	単価		式		416.875	

事業名	筑後川下流福岡国営施設機能保全事業
業務名	幹線水路岩神線改修地質調査業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
*** S単-1号 ***						
S62042	【既存資料の収集・現地調査】		業務		1.000 業務	歩A 当たり算出
	【既存資料の収集・現地調査】 2.0			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)対象土質ボーリング本数	2		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)対象岩盤ボーリング本数	0		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0		
A30164	既存資料の収集・現地調査<新積算法> 解析等調査業務費<新積算法単価>	0.860	業務	105,000	90,300	
	合計				90,300	算出数量 1.000 業務
	単価		業務		90,300	
*** S単-2号 ***						
S62043	【資料整理とりまとめ(解析等調査業務費)】		業務		1.000 業務	歩A 当たり算出
	【資料整理とりまとめ(解析等調査業務費)】 2.0			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)対象土質ボーリング本数	2		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)対象岩盤ボーリング本数	0		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0		
A30165	資料整理とりまとめ<新積算法> 解析等調査業務費<新積算法単価>	0.840	業務	83,600	70,224	
	合計				70,224	算出数量 1.000 業務
	単価		業務		70,224	
*** S単-3号 ***						
S62045	【総合解析とりまとめ】		業務		1.000 業務	歩A 当たり算出
	【総合解析とりまとめ】 2.0, 0.4~5種			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)対象土質ボーリング本数	2		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)対象岩盤ボーリング本数	0		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)試験種目数	4~5種		深夜時間:0.0		
A30167	総合解析とりまとめ<新積算法> 解析等調査業務費<新積算法単価>	1.100	業務	443,000	487,300	
	合計				487,300	算出数量 1.000 業務
	単価		業務		487,300	
*** S単-4号 ***						
S62046	打合せ(地質調査用)		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	打合せ(地質調査用) 着手前・最終, 1.00人, 1.00人, 0.00人, 0.5日, 0.32日			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)打合せ	着手前・最終		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)主任技師人数	1.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)技師(A)人数	1.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師(B)人数	0.00人				
	5)打合せ日数	0.500日				
	6)往復移動日数	0.320日				
R04003	主任技師	0.820	人	66,900	54,858	
R04004	技師(A)	0.820	人	59,600	48,872	
R04005	技師(B)	0.000	人	48,500	0	
	合計				103,730	算出数量 1.000 回
	単価		回		103,730	
*** S単-5号 ***						
S62046	打合せ(地質調査用)		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	打合せ(地質調査用) 中間, 0.00人, 1.00人, 1.00人, 0.5日, 0.32日			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)打合せ	中間		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)主任技師人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	

事業名	筑後川下流福岡国営施設機能保全事業
業務名	幹線水路岩神線改修地質調査業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	3) 技師 (A) 人数	1.00人		深夜時間:0.0		
	4) 技師 (B) 人数	1.00人				
	5) 打合せ日数	0.500日				
	6) 往復移動日数	0.320日				
R04003	主任技師		0.000 人	66,900	0	
R04004	技師 (A)		0.820 人	59,600	48,872	
R04005	技師 (B)		0.820 人	48,500	39,770	
	合計				88,642	算出数量 1.000 回
	単価		回		88,642	
	*** S単-6号 ***					
S63011	打合せ (設計旅費・交通費)		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	打合せ (設計旅費・交通費) 一般工種, 着手前・最終, 通勤により打合せ,,, 一般交通機関, 0日,, 100km ≤ L (100km以上)			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0 豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0 深夜時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし 亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
	1) 設計工種	一般工種				
	2) 打合せ内容	着手前・最終				
	3) 主任技師配置人員	1人				
	4) 技師A配置人員	1人				
	5) 技師B配置人員	0人				
	6) 技師C配置人員	0人				
	7) 打合せ日数	0.50日				
	8) 往復移動日数	0.32日				
	9) 宿泊区分	通勤により打合せ				
	12) 交通機関区分	一般交通機関				
	13) 高速道路往復料金 (税別)	0円				
	14) 鉄道往復1人当料金 (税別)	1,963円				
	15) バス往復1人当料金 (税別)	309円				
	16) 船舶往復1人当料金 (税別)	0円				
	17) 航空往復1人当料金 (税別)	0円				
	18) ライトバン使用日数	0日				
	20) 往復移動距離区分	100km ≤ L (100km以上)				
P54306	鉄道料金 消費税抜き		2.000 人	1,963	3,926	
P54307	バス料金 消費税抜き		2.000 人	309	618	
	合計				4,544	算出数量 1.000 回
	単価		回		4,544	
	*** S単-7号 ***					
S63011	打合せ (設計旅費・交通費)		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	打合せ (設計旅費・交通費) 一般工種, 中間, 通勤により打合せ,,, 一般交通機関, 0日,, 100km ≤ L (100km以上)			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0 豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0 深夜時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし 亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
	1) 設計工種	一般工種				
	2) 打合せ内容	中間				
	3) 主任技師配置人員	0人				
	4) 技師A配置人員	1人				
	5) 技師B配置人員	1人				
	6) 技師C配置人員	0人				
	7) 打合せ日数	0.50日				
	8) 往復移動日数	0.32日				
	9) 宿泊区分	通勤により打合せ				
	12) 交通機関区分	一般交通機関				
	13) 高速道路往復料金 (税別)	0円				
	14) 鉄道往復1人当料金 (税別)	1,963円				
	15) バス往復1人当料金 (税別)	309円				
	16) 船舶往復1人当料金 (税別)	0円				
	17) 航空往復1人当料金 (税別)	0円				
	18) ライトバン使用日数	0日				
	20) 往復移動距離区分	100km ≤ L (100km以上)				
P54306	鉄道料金 消費税抜き		2.000 人	1,963	3,926	
P54307	バス料金 消費税抜き		2.000 人	309	618	
	合計				4,544	算出数量 1.000 回
	単価		回		4,544	

令和6年度筑後川下流福岡国営施設機能保全事業
幹線水路岩神線改修地質調査業務

特別仕様書

第1章 総 則

(適用範囲)

第 1-1 条 令和6年度筑後川下流福岡国営施設機能保全事業幹線水路岩神線改修地質調査業務の施行にあたっては、農林水産省農村振興局制定「地質・土質調査業務共通仕様書」(以下「共通仕様書」という。)によるほか、同仕様書に対する特記及び追加事項は、この特別仕様書によるものとする。

(目的)

第 1-2 条 本業務は、国営筑後川下流福岡土地改良事業計画に基づき幹線水路岩神線の地質調査を行うものである。

(場所)

第 1-3 条 業務位置は、福岡県柳川市三橋町久末及び百町地内で別添位置図に示すとおりである。

(一般事項)

第 1-4 条 業務請負契約書及び共通仕様書に示す以外の一般事項は、次のとおりである。

- (1) ボーリング及び土質等の調査位置は、別添位置図のとおりである。
なお、詳細については監督職員と現地立ち会いのうえ決定する。
- (2) 作業実施のための土地の立入り等は、共通仕様書第 1-15 条によるが、土地の踏み荒らし、立木伐採等に対する補償は、受注者の責任において処理するものとする。
なお、現地立入りに当たっては、監督職員と連絡を取った後、作業に着手するものとする。
- (3) 受注者は常に業務内容を把握し、業務期間中であっても監督職員が資料の提出を求めたときは速やかにこれに応じるものとする。

(管理技術者)

第 1-5 条

- (1) 管理技術者は、共通仕様書第 1-6 条第 3 項によるものとし、業務に該当する技術部門・選択科目は次のとおりである。

資 格	技術部門	選択科目
技術士	総合技術監理	建設－土質及び基礎 応用理学－地質 農業－農業土木 農業－農業農村工学
	建設	土質及び基礎
	応用理学	地質
	農業	農業土木 農業農村工学
シビルコンサルティングマネージャー	地質	
	土質及び基礎	
	農業土木	

以上のいずれかの資格を有する者又はこれと同等の能力と経験を有する者(大学卒18年、短大・高専卒23年、高校卒28年)以上相当の能力と経験を有する者をいう。

- (2) 別紙2に記載されている割合を予定価格に乗じて求めた価格を下回る価格で契約した場合には、管理技術者は屋外で行う調査の実施に際して現場に常駐するとともに、作業日毎に業務の内容を監督職員に報告しなければならない。

なお、管理技術者が現場での常駐場所を定めた場合、あるいは変更した場合は監督職員に報告することとする。

(担当技術者)

第1-6条 担当技術者は、共通仕様書第1-7条によるものとする。

(配置技術者の確認)

第1-7条 共通仕様書第1-10条における業務組織計画の作成及び共通仕様書第1-11条に基づく技術者情報の登録に当たっては、次によるものとする。

- (1) 受注者は、業務計画書の業務組織計画に配置技術者の所属・役職及び担当する分担業務を明確に記載するものとする。なお、変更業務計画書において、業務組織計画を変更する際も同様とする。
- (2) 農業農村整備事業測量調査設計業務実績情報サービスへの技術者情報の登録は、業務計画書の業務組織計画において位置付けられた技術者を登録対象とする。

(保険加入)

第1-8条 受注者は、共通仕様書第1-38条に示されている保険に加入している旨を業務計画書に明示しなければならない。また、監督職員から請求があった場合は、保険加入を証明する書類を提示しなければならない。

第2章 作業内容

(作業項目及び数量等)

第2-1条 作業項目及び数量等は、次表（以下調査数量表という。）のとおりとする。

なお、詳細については、別紙1【作業項目内訳表】、別紙1【調査（解析）作業項目内訳表】に示すものとする。

作業項目	数量	備考
1. 調査業務		別紙1【調査作業項目内訳表】
(1) ボーリング調査	2孔	サンプラー L=100cm
(2) 標準貫入試験	36回	
(3) サンプリング	4本	
(4) 室内土質試験	20試料	
(5) 現場透水試験	4箇所	
(6) 足場仮設	2箇所	
(7) 資料整理とりまとめ	1式	
2. 調査解析業務		別紙1【調査（解析）作業項目内訳表】
(1) 資料整理とりまとめ（調査（解析））	1業務	

(作業の留意点)

第2-2条 地質調査作業の実施に際し特に留意する点は、次のとおりである。

- (1) ボーリング調査
ボーリング調査の調査方法は、共通仕様書第3-3条に基づくものとする。

- (2) 現場透水試験
現場透水試験は、調査ボーリング孔のうち調査数量表に示す調査孔において実施するものとする。試験方法は、共通仕様書第4-9条に基づくものとする。
なお、詳細については、別途監督職員と打合せのうえ決定するものとする。
- (3) 標準貫入試験
標準貫入試験は、各ボーリング孔において地表1m地点より1m毎に実施するものとする。
なお、試験方法は、共通仕様書第5-3条に基づくものとする。
- (4) 土質試験
採取した試料の土質試験は、特に定めがない限り共通仕様書第11-1条によるものとするが、詳細については、地盤材料試験法及び監督職員の指示による。
- (5) ボーリング成果
ボーリング成果は、共通仕様書第1-17条に基づき、地盤情報を別途定める検定に関する技術を有する第三者機関による検定を受けた上で、発注者が指定する地盤情報データベースに登録しなければならない。
なお、検定の申し込みに当たり、地盤情報の公開・利用の可否について、発注者と協議を行うこととする。

(業務写真における黑板情報の電子化)

第2-3条 黑板情報の電子化は、被写体画像の撮影と同時に業務写真における黑板の記載情報の電子的記入を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化を図るものである。

受注者は、業務契約後に監督職員の承諾を得たうえで黑板情報の電子化を行うことができる。

黑板情報の電子化を行う場合、受注者は、以下の(1)から(4)によりこれを実施するものとする。

- (1) 使用する機器・ソフトウェア
受注者は、黑板情報の電子化に必要な機器・ソフトウェア等（以下、「機器等」という。）は電子的記入ができるもので、かつ「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト(CRYPTREC 暗号リスト)」(URL「<https://www.cryptrec.go.jp/list.html>」)に記載する基準を用いた信憑性確認機能（改ざん検知機能）を有するものを使用するものとする。
- (2) 機器等の導入
ア 黑板情報の電子化に必要な機器等は、受注者が準備するものとする。
イ 受注者は、黑板情報の電子化に必要な機器等を選定し、監督職員の承諾を得なければならない。
- (3) 黑板情報の電子的記入に関する取扱い
ア 受注者は、(1)の機器等を用いて業務写真を撮影する場合は、被写体と黑板情報を電子画像として同時に記録してもよいこととする。
イ 本業務の業務写真の取扱いは、「電子化写真データの作成要領（案）」によるものとする。
なお、上記アに示す黑板情報の電子的記入については、「電子化写真データの作成要領（案）6 写真編集等」に示す「写真編集」には該当しないものとする。
ウ 黑板情報の電子化を適用する場合は、従来型の黑板を写し込んだ写真を撮影する必要はない。
- (4) 写真の納品
受注者は、(3)に示す黑板情報の電子化を行った写真を、業務完了時に発注者へ納品するものとする。
なお、受注者は納品時にURL
(https://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index_digital.html) のチェックシステム（信憑性チェックツール）又はチェックシステム（信憑性チェックツール）を搭載した写真管理ソフトウェアを用いて、黑板情報を電子化した写真の信憑性確認を行い、その結果を監督職

員へ提出するものとする。

(5) 費用

機器等の導入に要する費用は、従来の黒板に代わるものであり、間接調査費に含まれる。

第3章 打合せ

(打合せ)

第3-1条 共通仕様書第1-9条に基づく打合せについては、主として次の段階で行うものとする。
また、初回及び最終回の打合せには管理技術者が出席するものとする。

- 初 回 現地作業着手の段階
- 第2回 中間打合せ（土質試験実施前）
- 最終回 報告書原稿作成段階

なお、業務を適正かつ円滑に実施するために、受注者の業務担当は、業務打合せ記録簿を作成し、上記の打合せの都度内容について、監督職員と相互に確認するものとする。

ただし、別紙2に記載されている割合を予定価格に乗じて求めた価格を下回る価格で契約した場合においては、上記に定める打合せを含め、受注者の責により管理技術者の立ち会いの上で打合せ等を行うこととし、設計変更の対象とはしない。

その際、管理技術者は、共通仕様書第1-10条に定める業務計画書に基づく業務工程等の管理状況を報告しなければならない。

第4章 成果物

(成果物)

第4-1条 成果物を共通仕様書第1-17条に基づき作成し、次のものを提出しなければならない。

- (1) 成果物の電子媒体（CD-R等）正副2部

(成果物の提出先)

第4-2条 成果物の提出先は、次のとおりとする。

福岡県柳川市三橋町正行 431 番地
九州農政局 北部九州土地改良調査管理事務所 筑後川下流福岡農業水利事業建設所

第5章 契約変更

(契約変更)

第5-1条 業務請負契約書第17条から第20条に規定する発注者と受注者による協議事項は、次のとおりとする。

- (1) 第2-1条に示す「作業項目及び数量等」に変更が生じた場合。
- (2) 第3-1条に示す「打合せ」に変更が生じた場合。
- (3) 第4-1条に示す「成果物」に変更が生じた場合。
- (4) 履行期間の変更が生じた場合。
- (5) その他

第6章 定めなき事項

(定めなき事項)

第6-1条 この特別仕様書に定めなき事項又は本業務の実施に当たり疑義が生じた場合は、必要に応じて監督職員と協議するものとする。

【調査作業項目内訳表】

作業項目	規格	作業条件	数量			備考
			久末	百町	合計	
1. ボーリング調査			1 孔	1 孔	2 孔	
ボーリング	φ 66mm, オールコア	粘性土・シルト	5.65m	5.65m	11.30m	平坦地足場
ボーリング	φ 66mm, オールコア	砂・砂質土	6.00m	6.00m	12.00m	
ボーリング	φ 66mm, オールコア	礫混じり土砂	6.35m	6.35m	12.70m	
ボーリング	φ 86mm, ノンコア	粘性土・シルト	3.00m	3.00m	6.00m	
2. 標準貫入試験			18 回	18 回	36 回	
標準貫入試験		粘性土・シルト	6 回	6 回	12 回	
標準貫入試験		砂・砂質土	6 回	6 回	12 回	
標準貫入試験		礫混じり土砂	6 回	6 回	12 回	
3. サンプリング	シンウォール		2 本	2 本	4 本	サンプラー L=100 cm
4. 室内土質試験			10 試料	10 試料	20 試料	
土粒子の密度試験	JISA1202, 3 個/試料		2 試料	2 試料	4 試料	
土の含水比試験	JISA1203, 3 個/試料		2 試料	2 試料	4 試料	
土の粒度試験	沈降分析(ふるい分析含む)		2 試料	2 試料	4 試料	
土の一軸圧縮試験	2 供試体/試料		2 試料	2 試料	4 試料	
土の湿潤密度試験	A 法, 3 個/試料		2 試料	2 試料	4 試料	
5. 現場透水試験			2 箇所	2 箇所	4 箇所	
ケーシング法	GL-10m 以内		1 箇所	1 箇所	2 箇所	
ケーシング法	GL-20m 以内		1 箇所	1 箇所	2 箇所	
6. 足場仮設	0.3m 超		1 箇所	1 箇所	2 箇所	平坦地足場
7. 資料整理とりまとめ			1 式	1 式	1 式	

上記【調査作業項目内訳表】は、別紙 3 の近傍のデータを基に計上している。

【調査（解析）作業項目内訳表】

作業項目	作業内容	数量
1. 資料整理とりまとめ	計測結果の評価及び考察（以上データのチェックを含む）、試料の観察、ボーリング柱状図の作成、電子成果品の作成を行う。	1 業務

(第 1-5 条、第 3-1 条関連)

【割合】

予定価格算出の基礎となった同表A～Dまでに掲げる額の合計額に 100 分の 110 を乗じて得た額を予定価格で除して得た割合とする。ただし、その割合が 10 分の 8.5 を超える場合にあっては 10 分の 8.5 と、3 分の 2 に満たない場合にあっては 3 分の 2 とするものとする。

業務区分	A	B	C	D
地質調査	直接調査費の額	間接調査費の額に 10 分の 9 を乗じ て得た額	解析等調査業務費 の額に 10 分の 8.0 を乗じて得た 額	諸経費の額に 10 分の 4.8 を乗じて 得た額

【参考】

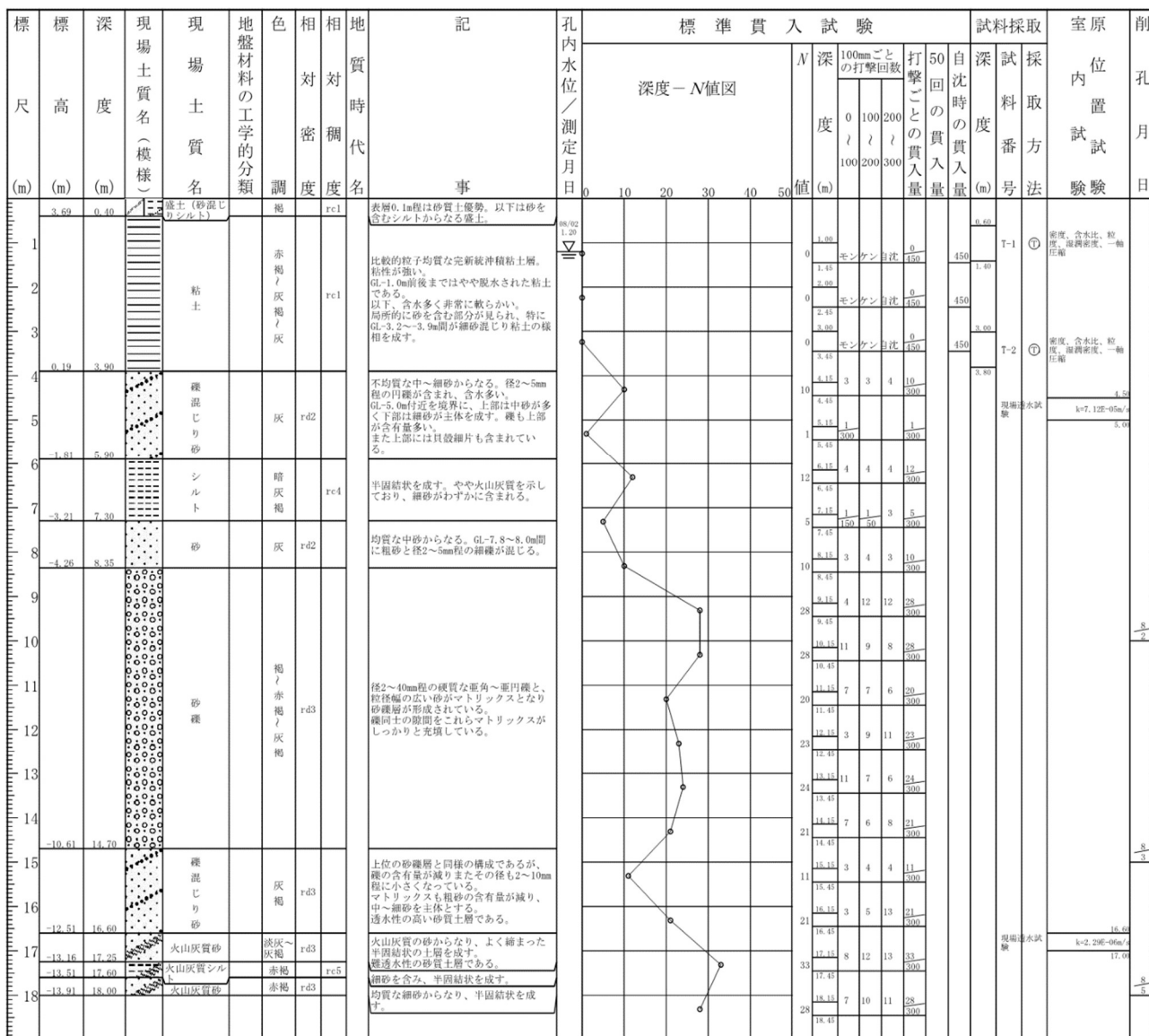
土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名 令和6年度 筑後川下流福岡国営施設機能保全事業 排水水門他改修実施設計業務

事業名 または 工事名

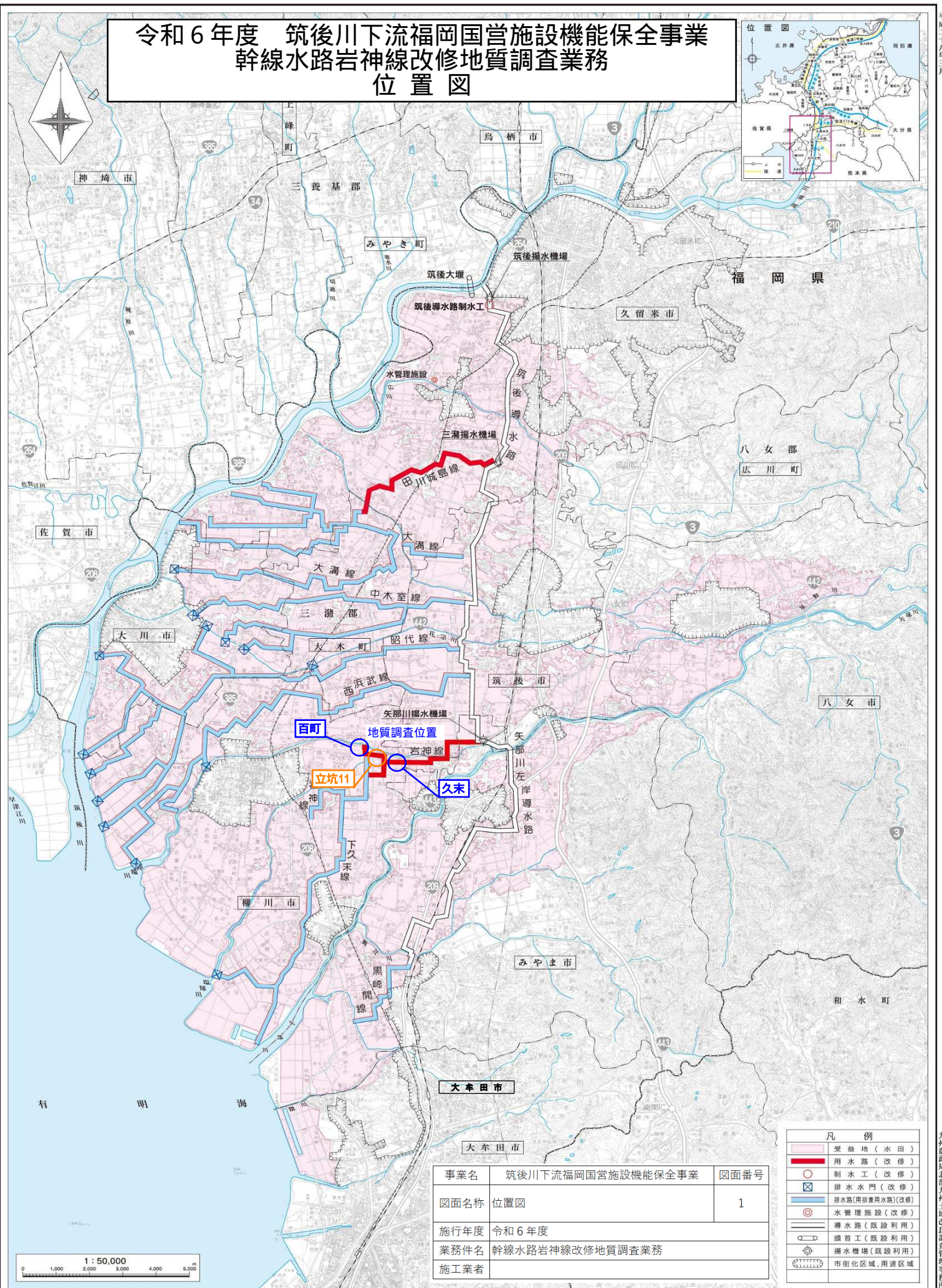
調査目的及び調査対象

ボーリング名	立坑 1 1	調査位置	福岡県柳川市三橋町百町	北緯	33° 10' 20.67"
発注機関	農林水産省九州農政局北部九州土地改良調査管理事務所		調査期間	2024年 8月 2日 ~ 2024年 8月 5日	
調査業者名	株式会社三祐コンサルタンツ 九州支店	主任技師	岡島 佑介	現場代理人	島原 暢亨
孔口標高	T. P. 4.09m	方位	北 0° 東 90° 南 180° 西 270°	コア鑑定者	島原 暢亨
総削孔長	18.00m	角度	鉛直 90° 0'	ボーリング責任者	野見山 孝人
試験機	東邦地下工機 D0-D型		エンジン	ヤンマー NFD-10型	
ポンプ	東邦地下工機 BG-3C				



上記柱状図（立坑 11）の調査位置は、別添位置図に示すとおりである。

令和6年度 筑後川下流福岡国営施設機能保全事業 幹線水路岩神線改修地質調査業務 位置図



凡 例	
	受益地(水田)
	用水路(改修)
	制水工(改修)
	排水水門(改修)
	排水路(用排水用水路)(改修)
	水管理施設(改修)
	導水路(既設利用)
	頭首工(既設利用)
	揚水機場(既設利用)
	市街化区域、用途区域

事業名	筑後川下流福岡国営施設機能保全事業	図面番号	1
図面名称	位置図		
施行年度	令和6年度		
業務件名	幹線水路岩神線改修地質調査業務		
施工業者			



この地図は、国土院提供のデータを基に、精度約10万分の1の縮尺で電算したものである。(測量標準 第299号、第398号) 測量を有する地図上に複製物を第三者に転載する場合は、必ず地理院の長の承認を得なければならない。